

平成27年7月24日  
ルミライト・ジャパン(株)

## ジ・アッタテラス ゴルフリゾート NO.18池 施工計画

作業目的： アオコ抑制及び底質・水質改善作業

作業内容： 1. 6月15日・16日（2ヶ間） ルミライトパウダー散布約300kg及び  
17日現場確認

水中の懸濁物質の沈降及び底質からの有機物の溶出の遮蔽を  
目的に一度散布を行い、約2週間底泥の分解状況を観察、  
アオコ等藻類の再発生状況を確認する。 状況により2次散布

2. 7月中旬、ルミライト循環機(ルミライトチップ)の設置  
循環機設置とルミライトパウダーの散布を行う。  
長期的底泥の改善及び水質の維持管理を行う。

年間ルミライトパウダー及びチップ使用予定量： 1400kg

1次処理	6月13日	北部倉庫ーアッタテラスゴルフ場 材料搬入
	6月15日	散布
	6月16日	散布
	6月17日	現場確認
2次処理	7月初旬	2次処理。循環機設置



# ジ・アッタテラス ゴルフリゾート NO.18池 施工報告書

## 第一次施工

期間：平成27年6月15日～23日

合計ルミライト散布量： Lパウダー 800kg  
一体型Sパウダー 1400kg 合計2.2トン

6/15	Lパウダー	400kg
	Sパウダー	320kg
6/16	Sパウダー	240kg
6/18	Lパウダー	200kg
6/19	Lパウダー	200kg
	Sパウダー	220kg
6/21	Sパウダー	340kg
6/22	Sパウダー	280kg

## 第二期施工

期間：平成27年7月16日～19日（3日間）

ルミライト散布量： Sパウダー 240kg  
ルミライトチップ 600kg

7/16	Sパウダー	240kg
7/17	循環機設置場所確認	
7/19	ルミライト循環機をクラブハウス流入エリア下に設置し、その周りをチップで囲むように設置。更に汚水排水口エリアへのチップを設置。	

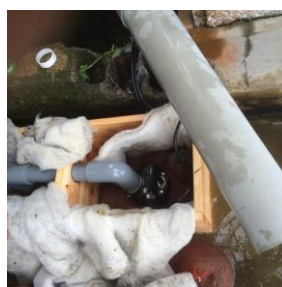
第一次施工で、ルミライトパウダーを散布し、水質の改善を行った後、底泥に被覆させました。被覆されたパウダーは、今まで溜まっていた無機物の砂利と一緒に、水質悪化、悪臭の原因である栄養塩類、有機物の溶出を遮断します。そして時間をかけて有機物のみを分解バクテリアにより、分解させていきます。その間に、肥料、農薬に含まれるリン、窒素などの流入の状況により、悪化する場合がありますが、基本既に分解のためのパウダー量は底泥に被覆されているため、見た目だけの回復のために少量のパウダー散布で維持管理していきます。

1ヶ月後に二次工事として循環機を設置しました。循環機は水中ポンプとフィルターがあり、水循環による溶存酸素を高め、繁殖する分解バクテリアを助ける役割を果たします。ポンプは計算上3000トンの池

の水を循環させるのに、24時間作動させた場合、約2週間で全て循環することができる能力です。施工後、2週間は24時間作動させていますが、その後は、一日2-3時間程度の稼働、もしくは1週間に1度ぐらいの稼働になると思います。（タイマーの設置）定期的にポンプの作動状況、フィルターの交換、チップの状況を確認していきます。

この循環機の周りに置いたチップは、底泥に被覆されているパウダーと同じ効果です。池全体にリン、窒素など汚染物が流水とともに広がる前に積極的に吸着させる作用を行います。吸着されたリン、窒素等は、分解バクテリアの食料となり、溶存酸素の高めたことにより、最大の繁殖地(棲家)となります。藻類の繁殖には大きくリンが関わっています。藻類の発生を抑え、悪臭を出さないように維持管理していくためには、リンをコントロールする必要があります。

分解バクテリアの活動できる環境は、魚、生物の生息環境にとっても良い状態になるため、繁殖し健康状態も改善されていきます。



循環機ポンプ、フィルター



流入エリア

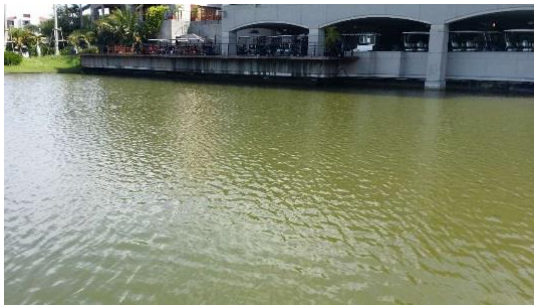
施工前 6/15

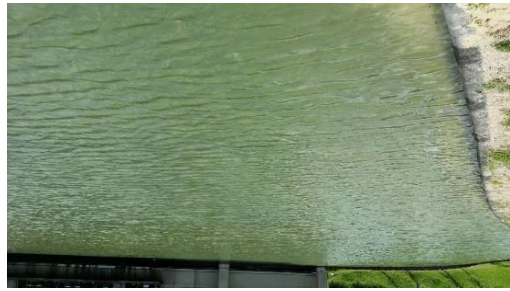


汚水排水口

施工後 7/19









7月24日の状態

